

【参考】石巻圏域の観光の現状と課題

(1) 観光客入込数

石巻圏域の入込数は、道の駅「東松島」の開業（前年比+17万人）など増加した施設があった一方、海水浴場やキャンプ場などで減少したため、前年と同水準の639万人

(単位:万人)

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	718	670	708	98.6%	105.7%
仙台圏域	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大崎圏域	941	809	847	90.0%	104.7%
栗原圏域	190	166	177	93.2%	106.6%
登米圏域	347	281	293	84.4%	104.3%
石巻圏域	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼・本吉圏域	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

(2) 宿泊観光客数

【出典】宮城県観光統計概要(R6速報値)

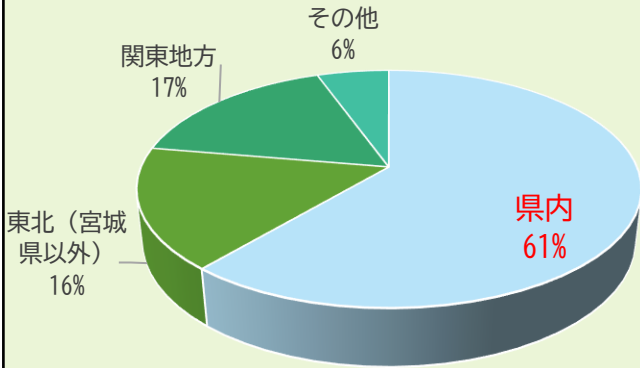
石巻圏域の宿泊観光客数は、前年比10%減少の約38万人泊

(単位:万人泊)

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	71	63	63	88.7%	100.0%
仙台圏域	742	727	770	103.8%	105.9%
大崎圏域	77	54	58	75.3%	107.4%
栗原圏域	11	9	9	81.8%	100.0%
登米圏域	9	8	9	100.0%	112.5%
石巻圏域	38	42	38	100.0%	90.5%
気仙沼・本吉圏域	42	40	42	100.0%	105.0%
県全体	989	943	988	99.9%	104.8%

(3) 旅行者の居住地エリア

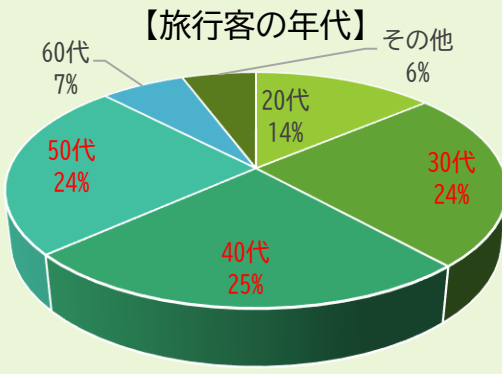
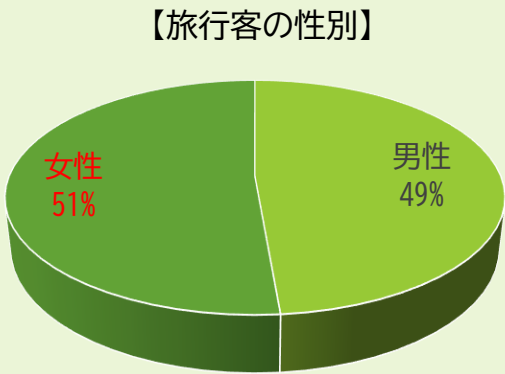
宮城県を含む東北地方が77%を占める一方、関東圏からの来客も多い。



(4) 旅行者の性別・年代

【出典】令和6年度観光客実態調査

女性が51%を占め、年代別では40代(25%)、30代・50代(24%)の割合が高い。



【参考】仙南圏域の観光の現状と課題

(1) 観光客入込数

仙南圏域の入込数は、遠刈田温泉（前年比+7万人）やおおが
わら桜まつり（前年比+3万人）などの増加により、対前年比6%
増加の708万人
(単位: 万人)

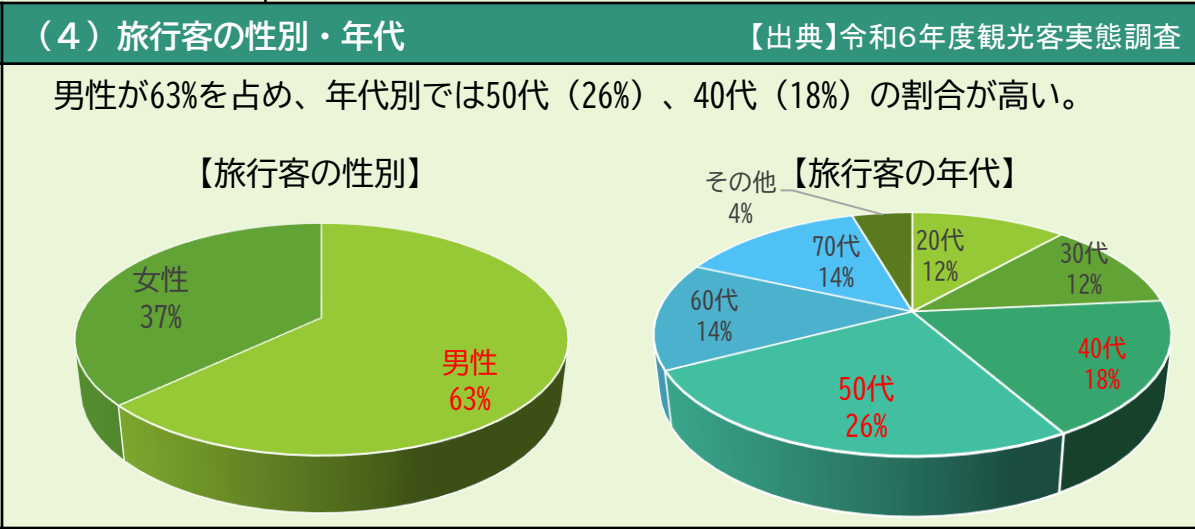
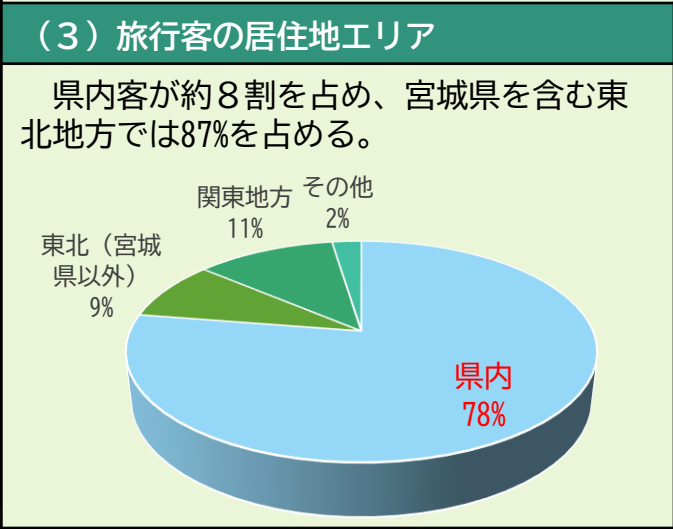
	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	718	670	708	98.6%	105.7%
仙台圏域	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大崎圏域	941	809	847	90.0%	104.7%
栗原圏域	190	166	177	93.2%	106.6%
登米圏域	347	281	293	84.4%	104.3%
石巻圏域	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼・本吉圏域	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

(2) 宿泊観光客数

【出典】宮城県観光統計概要(R6速報値)

仙南圏域の宿泊観光客数は、前年と同水準の約63万人泊
(単位: 万人泊)

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	71	63	63	88.7%	100.0%
仙台圏域	742	727	770	103.8%	105.9%
大崎圏域	77	54	58	75.3%	107.4%
栗原圏域	11	9	9	81.8%	100.0%
登米圏域	9	8	9	100.0%	112.5%
石巻圏域	38	42	38	100.0%	90.5%
気仙沼・本吉圏域	42	40	42	100.0%	105.0%
県全体	989	943	988	99.9%	104.8%



【参考】仙台圏域の観光の現状と課題

(1) 観光客入込数

仙台圏域の入込数は、東北絆まつり（前年比+57万人）、松島海岸（前年比+18万人）などの増加により、対前年比4%増加の4,073万人
 （単位：万人）

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	718	670	708	98.6%	105.7%
仙台圏域	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大崎圏域	941	809	847	90.0%	104.7%
栗原圏域	190	166	177	93.2%	106.6%
登米圏域	347	281	293	84.4%	104.3%
石巻圏域	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼・本吉圏域	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

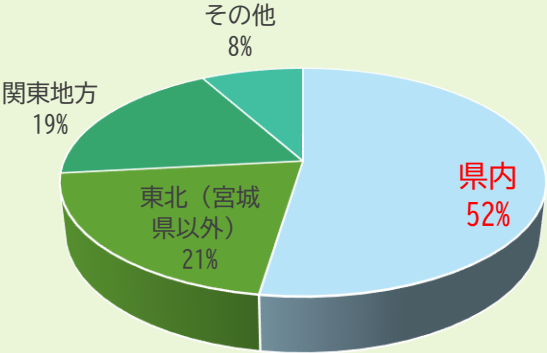
(2) 宿泊観光客数
 【出典】宮城県観光統計概要(R6速報値)

仙台圏域の宿泊観光客数は、前年比6%増加の約770万人泊

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	71	63	63	88.7%	100.0%
仙台圏域	742	727	770	103.8%	105.9%
大崎圏域	77	54	58	75.3%	107.4%
栗原圏域	11	9	9	81.8%	100.0%
登米圏域	9	8	9	100.0%	112.5%
石巻圏域	38	42	38	100.0%	90.5%
気仙沼・本吉圏域	42	40	42	100.0%	105.0%
県全体	989	943	988	99.9%	104.8%

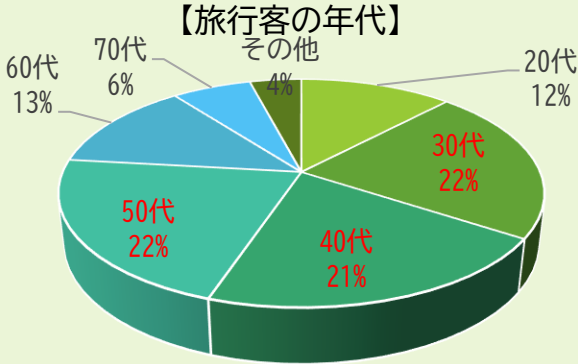
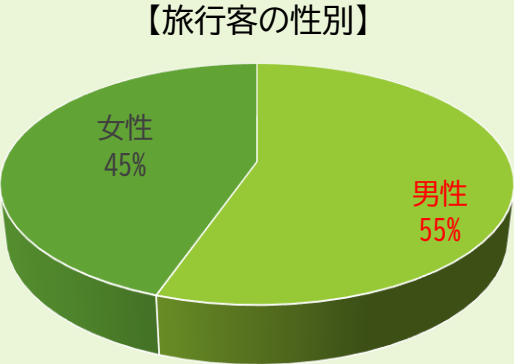
(3) 旅行者の居住地エリア

宮城県を含む東北地方が73%を占める一方、関東圏からの来客も多い。



(4) 旅行者の性別・年代
 【出典】令和6年度観光客実態調査

男性が55%を占め、年代別では30代（22%）、50代（22%）、40代（21%）の割合が高い。



【参考】大崎圏域の観光の現状と課題

(1) 観光客入込数

大崎圏域の入込数は、「あ・ら・伊達な道の駅」（前年比+29万人）、道の駅「おおさき」（前年比+3万人）などの増加により、対前年比5%増加の847万人
(単位: 万人)

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	718	670	708	98.6%	105.7%
仙台圏域	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大崎圏域	941	809	847	90.0%	104.7%
栗原圏域	190	166	177	93.2%	106.6%
登米圏域	347	281	293	84.4%	104.3%
石巻圏域	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼・本吉圏域	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

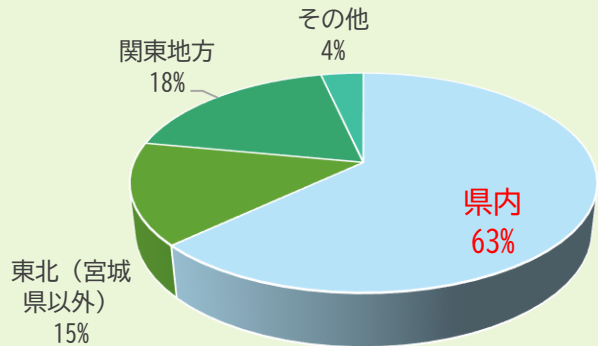
(2) 宿泊観光客数 【出典】宮城県観光統計概要(R6速報値)

大崎圏域の宿泊観光客数は、前年比7%増加の約58万人泊

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	71	63	63	88.7%	100.0%
仙台圏域	742	727	770	103.8%	105.9%
大崎圏域	77	54	58	75.3%	107.4%
栗原圏域	11	9	9	81.8%	100.0%
登米圏域	9	8	9	100.0%	112.5%
石巻圏域	38	42	38	100.0%	90.5%
気仙沼・本吉圏域	42	40	42	100.0%	105.0%
県全体	989	943	988	99.9%	104.8%

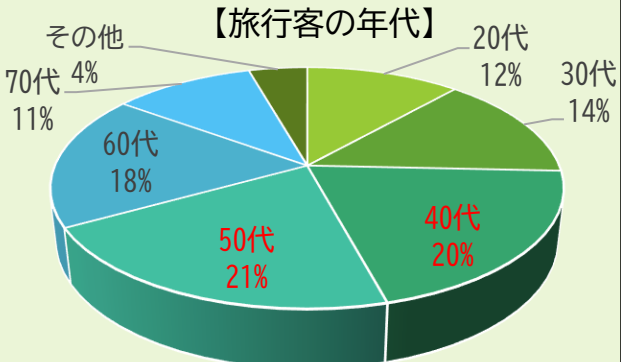
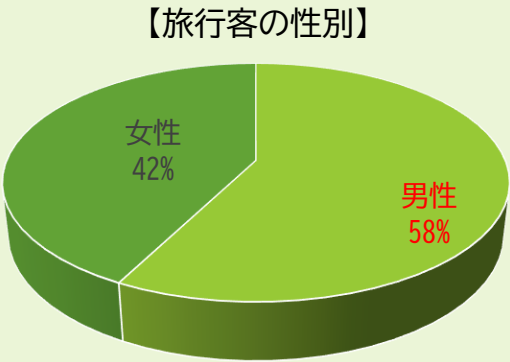
(3) 旅行者の居住地エリア

宮城県を含む東北地方が78%を占める一方、関東圏からの来客も多い。



(4) 旅行者の性別・年代 【出典】令和6年度観光客実態調査

男性が58%を占め、年代別では50代（21%）、40代（20%）の割合が高い。



【参考】栗原圏域の観光の現状と課題

(1) 観光客入込数

栗原圏域の入込数は、金成延年閣（前年比+3万人）、道の駅「路田里はなやま」（前年比+1万人）などの増加により、対前年比7%増加の177万人

（単位：万人）

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	718	670	708	98.6%	105.7%
仙台圏域	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大崎圏域	941	809	847	90.0%	104.7%
栗原圏域	190	166	177	93.2%	106.6%
登米圏域	347	281	293	84.4%	104.3%
石巻圏域	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼・本吉圏域	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

(2) 宿泊観光客数

【出典】宮城県観光統計概要(R6速報値)

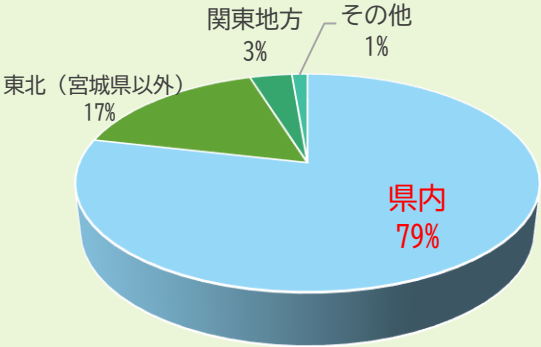
栗原圏域の宿泊観光客数は、前年と同水準の約9万人泊

（単位：万人泊）

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	71	63	63	88.7%	100.0%
仙台圏域	742	727	770	103.8%	105.9%
大崎圏域	77	54	58	75.3%	107.4%
栗原圏域	11	9	9	81.8%	100.0%
登米圏域	9	8	9	100.0%	112.5%
石巻圏域	38	42	38	100.0%	90.5%
気仙沼・本吉圏域	42	40	42	100.0%	105.0%
県全体	989	943	988	99.9%	104.8%

(3) 旅行者の居住地エリア

県内客が約8割を占め、宮城県を含む東北地方では96%を占める。

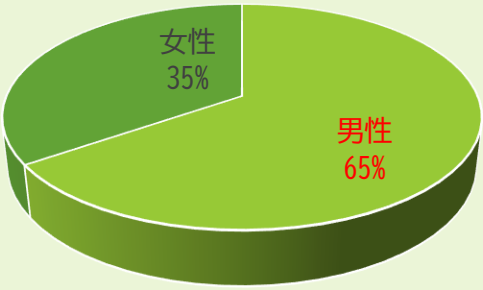


(4) 旅行者の性別・年代

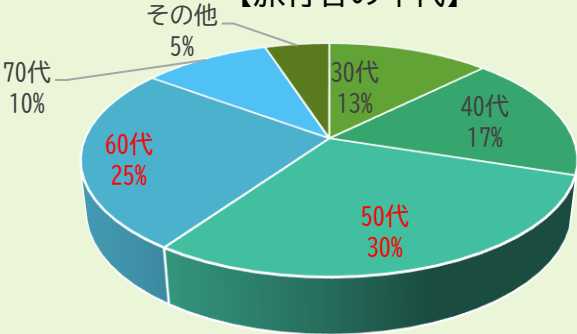
【出典】令和6年度観光客実態調査

男性が65%を占め、年代別では50代（30%）、60代（25%）の割合が高い。

【旅行者の性別】



【旅行者の年代】



【参考】登米圏域の観光の現状と課題

(1) 観光客入込数

登米圏域の入込数は、道の駅「三滝堂」（前年比+2万人）、平筒沼ふれあい公園（前年比+2万人）などの増加により、対前年比4%増加の293万人

（単位：万人）

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	718	670	708	98.6%	105.7%
仙台圏域	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大崎圏域	941	809	847	90.0%	104.7%
栗原圏域	190	166	177	93.2%	106.6%
登米圏域	347	281	293	84.4%	104.3%
石巻圏域	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼・本吉圏域	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

(2) 宿泊観光客数

【出典】宮城県観光統計概要(R6速報値)

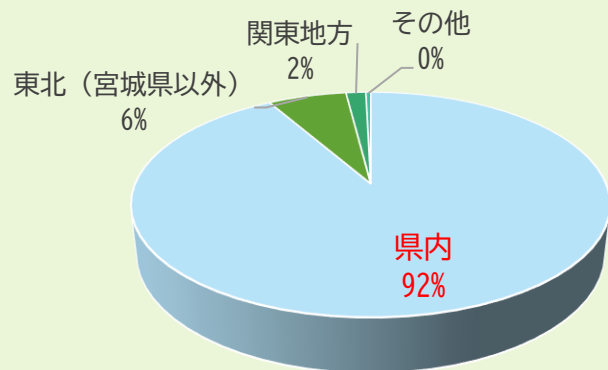
登米圏域の宿泊観光客数は、前年比13%増加の約9万人泊

（単位：万人泊）

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	71	63	63	88.7%	100.0%
仙台圏域	742	727	770	103.8%	105.9%
大崎圏域	77	54	58	75.3%	107.4%
栗原圏域	11	9	9	81.8%	100.0%
登米圏域	9	8	9	100.0%	112.5%
石巻圏域	38	42	38	100.0%	90.5%
気仙沼・本吉圏域	42	40	42	100.0%	105.0%
県全体	989	943	988	99.9%	104.8%

(3) 旅行者の居住地エリア

県内客が約9割を占め、宮城県を含む東北地方では98%を占める。

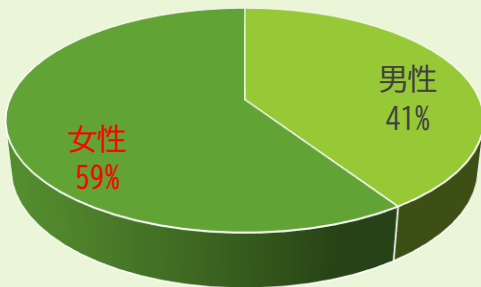


(4) 旅行者の性別・年代

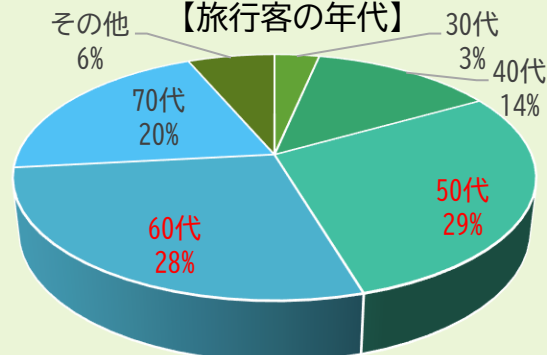
【出典】令和6年度観光客実態調査

女性が59%を占め、年代別では50代（29%）、60代（28%）の割合が高い。

【旅行者の性別】



【旅行者の年代】



【参考】気仙沼・本吉圏域の観光の現状と課題

(1) 観光客入込数

気仙沼・本吉圏域の入込数は、海の市（前年比+2万人）が増加した一方、南三陸さんさん商店街（前年比▲6万人）などの減少により、対前年比3%減少の314万人
(単位: 万人)

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	718	670	708	98.6%	105.7%
仙台圏域	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大崎圏域	941	809	847	90.0%	104.7%
栗原圏域	190	166	177	93.2%	106.6%
登米圏域	347	281	293	84.4%	104.3%
石巻圏域	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼・本吉圏域	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

(2) 宿泊観光客数

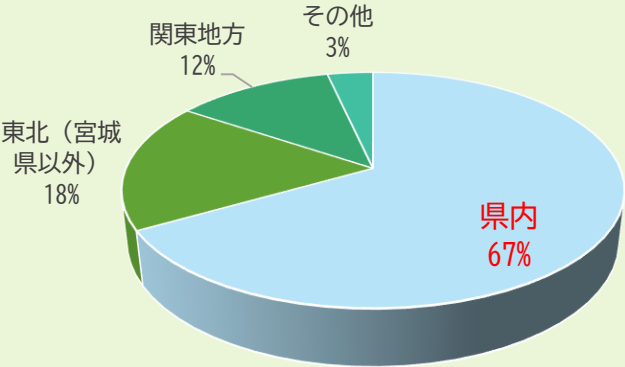
【出典】宮城県観光統計概要(R6速報値)

気仙沼・本吉圏域の宿泊観光客数は、前年比5%増加の約42万人泊
(単位: 万人泊)

	H31 (R1)	R5	R6	H31(R1)年比	R5年比
仙南圏域	71	63	63	88.7%	100.0%
仙台圏域	742	727	770	103.8%	105.9%
大崎圏域	77	54	58	75.3%	107.4%
栗原圏域	11	9	9	81.8%	100.0%
登米圏域	9	8	9	100.0%	112.5%
石巻圏域	38	42	38	100.0%	90.5%
気仙沼・本吉圏域	42	40	42	100.0%	105.0%
県全体	989	943	988	99.9%	104.8%

(3) 旅行者の居住地エリア

県内客が約7割を占め、宮城県を含む東北地方では85%を占める。



(4) 旅行者の性別・年代

【出典】令和6年度観光客実態調査

男性が57%を占め、年代別では50代 (30%)、40代 (20%) の割合が高い。

